

“ぐるりん”提案事業推進委員会（第5回）まとめ

- 1 日 時 平成25年5月20日（月）午後7時から8時15分
- 2 場 所 西成公民館1階小会議室
- 3 メンバー ○原 誠完（瀬部） ○原 繁雄（瀬部） ○小島辰夫（西成）
 ○増田卓史（西成） ○櫻井征夫（西成） ○吉田光良（赤見）
 ○松浦光三（赤見） ×山田 栄（赤見） ×本地宗治（浅野）
 岸 正男（浅野） ○熊澤良嗣（瀬部） ○信安紀彦（西成）
 ○安藤久雄（赤見） ○宮本和彦（三井堂印刷営業部長）
 ○江口英機（司会・浅野） ○高瀬所長 = 出席

4 配布資料

上記の推進委員の電話番号入名簿を配布

5 協議事項

前回依頼しておいた校区毎の掲載ポイント落とし込みが完了した地図を回収して
 三井堂の宮本部長にマップ原稿資料として提供

前回依頼しておいた（校区毎の）

A．写真を掲載する対象物（各校区8つ）の一覧を回収。

B．主な対象物や史実などの解説記事を回収。

前回までに協議してきたことからの再確認など

- ・地図面外周と説明文（裏面）に貼付する写真は、櫻井委員をチーフとして現地へ出かけて撮影し、吉田委員から提供を受けている写真と共に委員会に提示して掲載する写真を選択する。
- ・掲載ポイントの説明は当面了承とする。
- ・文化財の指定を受けている対象物はその写真を掲載する。
- ・「尾張名所図会」より爾波神社の挿絵掲載する。
- ・旧名鉄浅野駅の写真を掲載する。
- ・「熊澤天皇」についての記載資料は原誠完委員に依頼する。
- ・ホームページ「にしなり」でも「ぐるりんマップ」欄を設けて補完的な解説記事を連載中であるので、各委員は写真や記事などを積極的に提出いただきたいとの要請が熊澤委員から出された。

次回（第6回“ぐるりん”推進委員会）の開催

日 時：6月17日（月）19時から、西成出張所にて

内 容：提出済みのデータが記載された地図を見て協議

“ 防災 ” 提案事業推進委員会（第 4 回）まとめ

- 1 日 時 平成 2 5 年 5 月 2 1 日（火）午後 7 時から 8 時 1 5 分
- 2 場 所 西成公民館 1 階 小会議室
- 3 メンバー 信安紀彦（西成） 関戸 進（西成） 安藤久雄（赤見）
江口英機（浅野） 岸 正武（浅野） 中根建夫（赤見）
原 捷（瀬部） 米田和浩（瀬部） 足立敏彦（瀬部小）
加藤晋之（西成東小） 小泉 渡（赤見小） 日比 宰（西成小）
山内久幸（西成中） 吉川徳康（東部中） 浅野芳弘（浅野小）
熊澤良嗣（瀬部） 脇田みさ子（赤見・日赤） = 出席
- 4 配布資料
昨年度申請した関係書類（内容は下記 5 に）
前回の協議メモ（本まとめの最後に再掲載）
- 5 協議内容（自己紹介に引き続き）

2 5 年度地域防災力アップ推進事業

ア）講演会

山村講師の招請も講演収録も不可となったので、予定予算 3 0 万円を下記のように変更して 4 月に「平成 2 5 年度提案事業補助金交付申請」を提出した。

講演料（2 名）	2 0 0 , 0 0 0
旅費	1 8 , 2 1 0
会場借り上げ	1 8 , 2 0 0（市民会館大会議室 2 回分）
資料・啓発等諸費	5 9 , 4 9 0
総計	3 0 0 , 0 0 0 円

（案）

防災・減災とわたくしたちの生き方

名古屋大学減災連携研究センター長 福和 伸夫 教授

神戸からのメッセージ

兵庫県人と防災未来センター 小野田 敏行 氏

（結論）2 6 年度以降に開催する。

できれば、市民会館でなく地元の学校や公民館で開催する。

イ）市が開催する防災関係研修会、講演会等への参加等

簡易防災備蓄機材取り扱い訓練（通知済み）

日時： 6 月 2 日（日）（雨天は 9 日に延期）8：45～12：00

会場： 西成東部中学校（訓練） 西成公民館大会議室（講話）

対象： 各町内自主防災会メンバー（5 5 町会×2 名程度、1 1 0 名）

(意見) 中学生もできれば参加したいが可能か? (吉川校長)

訓練を一部生徒が見学することは可能であり、歓迎する。

自主 防災講演会への参加促進 (今後依頼する)

日時: 11月15日(金) 13:30から

会場: 一宮市民会館大ホール

演題: 大震災に備える(仮称) 講師は防災研究所所長 山村武彦氏

対象: 各町内の自主防災会メンバー(55町会×5名以上、280名程度)

日赤炊き出し訓練

日時: 11月 日(水) (調整の必要あり)

会場: 西成公民館

対象: 自主防災会メンバー(町会長他)(55×2+10、120名程度)

自主防災リーダー養成研修(今後依頼する)

日時: 平成26年2月1日(土)と8日(25年度日程からの推測)

会場: 尾西庁舎

対象: 26年度に避難所開設訓練をおこなう5小学校区から各2名程度、10名の派遣を依頼する(校区長ほか地域防災リーダー)

4校区で実施の高齢者教養講座に「防災講座」を入れる(依頼済み)

時期: 9~10月

内容: 「大地震に備える」(出前講座)

26年度事業予算要求内容の精査

ア) 避難所開設訓練の日程

宿泊型避難所解説訓練等(瀬部・赤見)

日時案: 26年6月7日(土)15時~8日(日)7時30分(瀬部小)

27年6月6日(土) " (赤見小)

日程は今後、校区・学校と調整し決定

半日型避難所解説訓練等(西成・西成東・浅野)

日時案: 26年6月8日(日)午前9時~12時(浅野小・西成東小)

27年6月7日(日) " (西成小)

日程は今後、校区・学校と調整し決定

イ) 予算積算の内容点検(24年度に提出した要求内容)

炊き出し訓練(1,250人)

米10キロ @3,080×9= 35,820

* 一人0.5合(75g)として

カレー@100×1,250= 125,000

皿とフォーク@50×1,250= 62,500

ペットボトル@ 80 × 1,250 =	100,000
燃料@ 5,000 × 5 =	25,000
炊飯袋 @ 5 × 1,250 =	6,250

宿泊型訓練

朝食 パン @ 200 × 300 =	60,000
ペットボトル@ 80 × 300 =	24,000
毛布クリーニング @ 3,150 × 300 =	945,000
敷マット@ 1,000 × 300 =	300,000
ブルーシート@ 315 × 300 =	94,500
その他備蓄倉庫復元費用	100,000

その他の経費

防災手帳 (A5, 32ページ) @ 210 × 1,500 =	315,000
* どのような内容にするかは次回以降に決定する	
防災減災教育資材 (DVD等)	100,000
ベスト (にしなり文字入り) @ 2,150 × 220 =	473,000
会議費、資材作成等	82,000
総計	2,848,070円

以上が前年度提出した地域防災力アップ推進事業の予算積算であるが、本年度執行の30万円を含め26年度・27年度の総事業費3,186千円を次回以降の推進委員会で協議確定し、25年9月末には正式に市に申請する。

6. 次回 (第5回“防災”推進委員会) の開催

日 時：6月27日 (木) 19時から、西成出張所にて
8月28日 (水) 19時から (最終)

《付録 = 再掲》

前回 (第3回) のまとめにも掲載したが、「新たな視点・課題」のメモを次頁に再掲する。

新たな視点・課題は！？

災害時要援護者に対する「愛の笛」は24年度社協事業として要援護者台帳登録者には配布したが、未登録者には配布されていない。

「見守りネットワーク事業」との関連で考慮すべきではないか。

5小学校区で防災避難訓練を実施するためには、各学校区毎に実行委員会の設立など体制強化が必要。

避難所開設のためのマニュアルの作成と実際の運営に関する関係書類、関係資材の点検・準備も必要ではないか。

町内の自主防災会の現状（設置状況等）の把握をしておく。

地域防災関係リーダーの把握（地域にこうした経験者はたくさんみえるのではないか）し、本事業への協力者になっていただくことも。

いつ大地震が起こるかは分からないので、今後も「地域防災リーダー養成」を継続するためにも、事業を平成27年度にも分割実施するのも一案か。